

事業名 伝統芸能～粹～

団体名 伝統芸能実行委員会

分野 三味線・落語・和妻、日本舞踊

開催日(期間)・場所

令和3年9月18日(土)・ひとくらす、10月9日(土)～10日(日)・いちのみや
桃の里ふれあい文化館、10月23日(土)～24日(日)・佐久市コスモホール、
令和4年1月22日(土)～23日(日)・三鷹市公会堂

参加者数 242人

内容

- ・ ワークショップと特別公演の開催
- ・ 日本舞踊 基本的な所作・立ち座り、拍子を踏む、邦楽曲に合わせて踊る等
- ・ 長唄 三味線を1人1挺貸与、曲を少し奏でる等
- ・ 落語 扇子手拭を使って所作や小噺、三味線に合わせて鳴り物を体験等
- ・ 和妻 紙芝居で和妻の歴史解説 簡単な手品、口上等鑑賞

実施による成果

- ・ 生で観る機会の少ない落語・和妻・日本舞踊等、様々な伝統芸能に触れることによって、日本独自の文化の素晴らしさや面白みを知ってもらえた。
- ・ 日本舞踊では普段とは違う感情表現を学ぶことで、豊かな感性を磨くことができた。
- ・ 落語は話の文化であるが、話方だけでなく、仕草や上下の顔の動きで表現する方法などを伝授し、寄席でなくてはならない鳴り物の体験も行った。
- ・ 和妻では、和妻の持つ日本独自の芸の深さを伝授できた。
- ・ 三味線では、実際に弾いてもらい、伝統音楽に生で触れてもらうことができた。
- ・ ワークショップで体験した事を特別公演で実際にどのように行われているかを観ることによって、芸の深さをより理解してもらえた。

